

## 会議録

会議名	第36期小金井市公民館運営審議会第6回審議会（要点記録）		
事務局	公民館		
開催日時	令和4年5月11日（水）午前10時00分から午前11時40分		
開催場所	小金井市役所本庁舎3階第一会議室		
出席委員	渡邊委員長 新井副委員長 大久保委員 川原委員 嵯峨山委員 橋本委員 坂内委員 吉田委員		
欠席委員	浅野委員、本川委員		
事務局員	鈴木公民館長 渡邊庶務係長 吉楽主任 大久保事業係長 山崎緑分館長 松本貫井南分館長		
貫井北・東分館事業運営受託者	NPO法人市民の図書館・公民館こがねい 村山分館長 鈴木分館長		
傍聴の可否	可	傍聴者数	3名
傍聴不可・一部不可の場合は、その理由			
会議次第	1 開会 2 第4回審議会の会議録の承認について 3 報告事項 ア 第5回審議会の報告事項について イ 公民館事業の報告について ウ 利用者アンケートの報告について 4 審議事項 ア 公民館事業の計画について イ 市民がつくる自主講座について 3 その他 ア 庁舎等複合施設の状況について イ 東京都公民館連絡協議会委員部会の報告について ウ 次回開催について 4 閉会  配付資料 (1) 令和4年度公民館歳出予算（一部抜粋） (2) 公民館各館における保育付き講座の割合 (3) 公民館事業の報告 (4) 公民館利用者アンケート結果 (5) 公民館事業の計画 (6) 市民がつくる自主講座一覧		

- |  |   |
|--|---|
|  | <p>(5) 東京都公民館連絡協議会委員部会の報告書<br/>参考資料</p> <ul style="list-style-type: none"><li>(1) 意見・提案シート</li><li>(2) 月刊こうみんかん</li><li>(3) きたまち空間</li><li>(4) 小金井市立図書館基本計画</li></ul> |
|--|---|

## 会議結果

次第1 開会

次第2 第4回審議会の会議録の承認について

【渡邊委員長】

- ・第4回審議会の会議録について、承認ということでよいか。

(異議なし)

次第3 報告事項

(1) 第5回審議会の報告事項について

ア 令和4年度公民館歳出予算について

【鈴木公民館長】

- ・前回、令和4年度公民館歳出予算について報告したが、予算の付け方など細かい部分にまで議論が及んでしまった。公運審の役割は公民館における各種の事業の企画実施につき、調査審議を行うこととされており、謝礼等の予算額や配分等の詳細部分までの議論を所掌として行うものではない。公運審の役割等についてご理解・ご協力をお願いする。

【渡邊庶務係長】

- ・その他公民館事業に要する経費の内訳を整理した。詳細は資料をご覧いただきたい。

【坂内委員】

- ・その他公民館事業に要する経費の中に、市職員の報酬とNPO法人職員の報酬が含まれているか。
- ・直営館、委託館ごとに予算が配分されているのか。

【鈴木公民館長】

- ・会計年度任用職員の報酬が含まれる。NPO法人職員の報酬は委託料の中に含まれる。

【川原委員】

- ・NPO法人の運営委託の業務としてホームページ作成とあるが、市ホームページとNPO法人のホームページはリンクしているか。
- ・直営館、委託館に関わらず公民館の講座、イベントをわかりやすくホームページに掲載できないか。市民がわかりやすく、見やすいホームページにして欲しい。

【大久保委員】

- ・個人的には市のホームページはイベントカレンダーもあり、わかりやすくできていると思う。引き続き、ユーザー目線も意識した、わかりやすい、検索しやすいホームページの作成をお願いする。

【大久保事業係長】

- ・ N P O 法人として、貫井北センターと東センターのホームページがあり、市ホームページともリンクしており、委託館のイベントも市ホームページでお知らせしている。

**【鈴木公民館長】**

- ・ 川原委員のご指摘については、一定承知しているが、市のホームページであり、公民館部分だけを早急に改善することは難しい。現状、できる範囲内で努力したい。

**次第3 報告事項**

(1) 第5回審議会の報告事項について

イ 公民館各館における保育付き講座の割合について

**【大久保事業係長】**

- ・ 平成30年度から令和2年度の公民館各館の保育付き講座の一覧である。詳細は資料をご覧いただきたい。

**【新井委員】**

- ・ 本館、東分館が多く、緑分館が少ない理由は何か。

**【渡邊委員長】**

- ・ 保育を希望した人は、全て受入れできているか。

**【大久保事業係長】**

- ・ 市民がつくる自主講座は、本館の講座数としてカウントしている。今年度は緑分館で市民が作る自主講座を担当することから、今後、件数が増えていくものと考える。
- ・ 保育希望には、全て対応できている。

**次第3 報告事項**

(1) 第5回審議会の報告事項について

ウ 意見・提案シートについて

**【渡邊庶務係長】**

- ・ 前回、意見・提案シートが提出された。
- ・ 内容は、「公民館全館全室へのWi-Fi環境の整備について。令和4年度公民館重点施策の第5項、ICTを活用した公民館運営をうたっているが、現状は貫井北、東、緑分館は全室に電波が届かない。全館全室で使用できるWi-Fi環境を早期に整備してほしい。本館、南分館は既に設置済み。」となっている。

**【鈴木公民館長】**

- ・ 市では、この間Wi-Fiの環境を整備してきており、少なくとも各館においてWi-Fiの環境を一定確保しているが、意見提案シートのとおり、建物の状況やアクセスポイントの数により、電波が弱い又は届かない部屋がある、というのも事実である。今後、各館におけるWi-Fi環境を活用してどのような講座が実施できるかに検討し、実績を踏まえた上で、どの部屋から優先的に導入する必要があるのかについて、必要に応じて利用者の声などを取り入れながら、計画的な整備に努めてまいりた

い。

**【坂内委員】**

- ・ 公民館の状況は分かったが、市内集会施設はどうか。どこの公共施設に WiFi 環境が整備されているか、おそらく、多くの市民は把握していない。集会施設なども含めて Wi-Fi 環境を整備する必要があるのではないか。

**【鈴木公民館長】**

- ・ 地域防災計画上に位置付けられた施設は、公民館も含めて一定 Wi-Fi 環境は整備されている。他の公共施設は、所管が異なるため、答弁は控えたい。

**【渡邊委員長】**

- ・ 市内小中学校なども含めて、だいぶ環境は整ってきてている。引き続き、市全体で整備に努めていただきたい。

**次第 3 報告事項**

(2) 公民館事業の報告について

**【村山貫井北分館長】**

- ・ 貫井北分館は青少年教育事業にも力を入れている。貫井北分館では、きたまち Y A サポーターという若い世代の人たちが自分たちで課題を捉え、企画から館内装飾、チラシ作成なども行っている。また、サポーター同士は、先輩、後輩など斜めの世代間交流ができている。一人が卒業しても新しいメンバーが加入し、卒業する人も、公民館活動を行ったという自信をもって卒業するという流れができている。

**【新井副委員長】**

- ・ 若者を対象にするのではなく、若者が講座を実施しているという試みは珍しく、素晴らしい取組みである。若者のポテンシャルを引き出すということも公民館職員の専門性である。

**【坂内委員】**

- ・ 直営館では青少年教育事業の予算は小さいが、委託館では柔軟に取組めるというのはメリットである。
- ・ 講座の内容による性別や世代の特色はあるか。

**【村山貫井北分館長】**

- ・ S D G s やサイエンス・カフェなど結果として女性が多かったものはある。ジェンダー一含め、色々な人に参加して欲しいとは考えている。

**【嵯峨山委員】**

- ・ 貫井北センターまつりのオープニングイベントに一中吹奏楽部が演奏しており、公民館が活動場所ということもよかったです。

**【吉田委員】**

- ・ 科学の祭典は学芸大学で定期的に行っており、公民館としても学芸大学や法政大学などと連携して青少年向けの講座ができるとよい。

**次第3 報告事項**

(3) 利用者アンケートの報告について

**【大久保事業係長】**

- ・ 毎年度、行っている公民館の利用者懇談会の代替として令和4年3月5日から31日まで利用者アンケート実施し、116件の回答を得た。詳細は資料をご覧いただきたい。

**【嵯峨山委員】**

- ・ アンケート結果から60代以上の女性が圧倒的に多いこと、梶野町、関野町の参加者が少ないことがわかる。

**【川原委員】**

- ・ 館ごとのアンケート回収数に差があるため、一概には言えないのではないか。
- ・ サークルなどの自主活動団体の回答数が多い。今回のアンケートとは別に、受講者アンケートを取っていると思うので、うまく活用して今後の、課題解決、活動に繋げられるとよい。

**【坂内委員】**

- ・ 利用者懇談会と比べると、今回のアンケートのほうが全体の動向をつかめる。各館で同じような回収数を得られれば有効なデータになる。可能であれば利用者懇談会とは別に、アンケートは継続したほうがよい。

**【鈴木公民館長】**

- ・ いただいた意見も踏まえ、利用者の要望を聴取するための方策について、検討したい。

**次第4 審議事項**

(1) 公民館事業の計画について

**【大久保事業係長】**

- ・ 今回は全5館から13事業を計画している。詳細は資料をご覧いただきたい。

**【川原委員】**

- ・ 貫井南分館の楽しくトレッキングなど、外で活動する講座が増えるとよい。
- ・ 若い世代、働いている世代の方でも参加できるよう曜日や時間など多くの人が参加できるような工夫が必要である。

**【大久保委員】**

- ・ 野外活動講座や体験型講座など興味はあるが、自宅から遠い公民館の情報はなかなか

か入ってこない。市報や市ホームページの情報発信力を強化し、公民館の各種事業情報や講座の狙いなどをうまく伝達してもらいたい。講座に気軽に参加できるといい。市民が必要に応じて講座の内容等を選択して、まず一度参加(学習)することで、「この地域で生活していたから学べたことがあった。」と実感して頂くような。そして、その学びの振り返り(自己形成)と講座参加(地域の形成)の輪がさらに広がっていく。

**【松本貫井南分館長】**

- ・ 貫井南分館では野外活動、体験型活動の講座を企画している。異なる地域からの参加であってもすぐにコミュニティが生まれる。外での活動は安全安心への配慮も求められるが、引き続き、取組みたい。

**【渡邊委員長】**

- ・ 公民館事業の計画については、承認ということでよいか。

(異議なし)

**次第4 報告事項**

**(2) 市民がつくる自主講座について**

**【山崎緑分館長】**

- ・ 本事業は一般部門と男女共同参画部門があり、男女共同参画部門は年齢、性別、人種など多様性をテーマにしたものも対象としている。申請件数は15件38講座となっている。詳細は資料をご覧いただきたい。

**【坂内委員】**

- ・ 男女共同参画部門という表現は古いのではないか。事業名称、予算科目としても、多様性やダイバーシティなどの表現に改めたほうがよい。

**【鈴木公民館長】**

- ・ 現在、男女共同参画担当課長が配置されており、名称を変更するには全庁的な見直しが必要となる。ご意見として受け止めたい。

**【川原委員】**

- ・ 市民がつくる自主講座は保育士謝礼の予算は含まれるが、事前打合せの時間帯や昼食代などは含まれない。これらの代金は予算措置されないのである。

**【渡邊庶務係長】**

- ・ 現段階で、昼食代、お茶代などを予算措置することはできない。予算の範囲内で講座を企画していただくことになる。

**【大久保委員】**

- ・ 公民館や講座についての情報が、十分に市民に到達するために、市報やホームページ

ジなどの掲載をわかりやすくしてはどうか。集客につなげる工夫として、紙媒体(市報、月刊こうみんかん)と併せて御覧頂く流れを、「ホームページ<公民館<講座案内にチラシや講師プロフィールなどを掲載する」ことで作れないか。

**【大久保事業係長】**

- ・ 現在も講座情報は市報にまとめて掲載している。他に工夫できるものがあれば考えたい。

**【渡邊委員長】**

- ・ 市民がつくる自主講座は、承認ということでおいか。

(異議なし)

**次第5 その他**

**(1) 庁舎等複合施設の状況について**

**【渡邊庶務係長】**

- ・ 公民館中長期計画の中で、公民館本部機能は新庁舎の中に配置するような表現もあることから現状について、報告する。
- ・ 当初、令和6年8月に新庁舎竣工を予定していたが、新型コロナ感染症の影響による建築資材の高騰など、市財政状況等に関して市議会から様々な意見が出されたことを踏まえ、現在、市と市議会とで協議会の場を設置し、設計、建設時期、建設コスト等について協議を行っている状況である。
- ・ 今後、スケジュール等が示されたときには、本審議会にも情報提供を行ってまいりたい。

**次第5 その他**

**(2) 東京都公民館連絡協議会 委員部会の報告について**

**【嵯峨山委員】**

- ・ 令和4年4月28日に第1回委員部会運営部会が開催された。
- ・ 内容は自己紹介、活動方針、開催日程等について話し合いを行った。また、各市の公民館の状況をまとめた「公民館に関する調査結果一覧」の更新を行うことになった。
- ・ 次回は5月26日開催予定である。

**【渡辺庶務係長】**

- ・ 「公民館に関する調査結果一覧」については、調査項目の追加など、次回の公運審で議論する形で調整させていただきたい。

**次第5 その他**

**【渡邊庶務係長】**

- ・ 公運審第7回は6月8日（水）。場所は市役所第二庁舎8階801会議室となる。

**【渡邊委員長】**

- ・ 他に質問等があれば発言をお願いする。

**【橋本委員】**

- ・ 国分寺市報は裏面にカラー印刷で、公民館だよりになっている。同様の取組みはできないか。

**【鈴木公民館長】**

- ・ 小金井市は市報と「月間こうみんかん」の配布方法が違うため同様の方法は難しい。
- ・ 月間こうみんかんは、市立小中学校への配布、市内公共施設への配架のほか、令和3年度からは、観光まちおこし協会と連携し駅構内に配架するなど、多くの人に見てもらえるよう工夫している。

**【渡邊委員長】**

- ・ 以上で第6回審議会を終了する。

―― 了 ――

# 第36期小金井市公民館運営審議会第6回審議会

とき：令和4年5月11日（水）午前10時

場所：小金井市役所本庁舎3階 第一議室

次 第

## 1 開会

## 2 第4回審議会の会議録の承認について

## 3 報告事項

- (1) 第5回審議会の報告事項について
- (2) 公民館事業の報告について
- (3) 利用者アンケートの報告について

## 4 審議事項

- (1) 公民館事業の計画について
- (2) 市民がつくる自主講座について

## 5 その他

- (1) 庁舎等複合施設の状況について
- (2) 東京都公民館連絡協議会 委員部会の報告について
- (3) 次回開催について

## 6 閉会

# 令和4年度 公民館歳出予算（一部抜粋）

## 9 その他公民館事業に要する経費

- 会計年度任用職員報酬等
  - 手当、旅費
- 需用費等
  - 印刷製本費、緊急修繕料、医薬材料費
- 委託料
  - 東センター・貫井北センター運営委託
- 使用料等
  - PC、ビジネスフォン等借上
- 負担金
  - 各種大会等参加負担金

# 東センター・貫井北センター運営委託の概要

- 図書館（貫井北分室、東分室）
  - 省略
- 公民館（貫井北分室、東分室）
  - 主催事業の企画、準備、運営、実施、報告及び事業評価
  - ホームページ作成
  - 窓口対応業務
  - 備品及び賃貸借物品等の管理業務
  - 社会教育活動への支援等、潤いのある地域社会を形成する活動への関与等
  - 利用者の安全・安心の配慮

第36期第6回公運審  
令和4年5月11日

公民館各館における保育付き講座の割合

年度	公民館名	(A) 講座数	(B) (A)のうち保育付き で実施した講座	(B)/(A) × 100 保育付き講座の 割合
平成 30 年度	本館	29	9	31.0%
	貫井南分館	10	0	0%
	東分館	17	3	17.6%
	緑分館	21	0	0%
	貫井北分館	45	8	17.7%
令和 元 年度	本館	28	17	60.7%
	貫井南分館	11	0	0%
	東分館	18	4	22.2%
	緑分館	19	2	10.5%
	貫井北分館	43	8	18.6%
令和 2 年度	本館	20	5	25.0%
	貫井南分館	14	1	7.1%
	東分館	18	5	27.7%
	緑分館	16	0	0%
	貫井北分館	39	7	17.9%

本館は、市民がつくる自主講座を含む。

貫井北分館は、図書館貫井北分室との連携講座を含む。

公民館利用者アンケート結果

実施期間	令和4年3月2日(水)から同年同月31日(木)まで
実施場所	小金井市公民館全5館
回収数	116件(本館35、貫井南分館52、東分館14、緑分館2、貫井北分館13)

問1 あなたご自身についておたずねします。

ア あなたの性別をお答えください。(1つに○)

項目	回答数	比率
1 男性	33	28.4%
2 女性	80	69.0%
3 そのほか	2	1.7%

イ あなたの年齢(令和4年4月1日現在)は次のどれですか。(1つに○)

項目	回答数	比率
1 15歳未満	4	3.4%
2 15歳～19歳	0	0.0%
3 20歳～29歳	2	1.7%
4 30歳～39歳	3	2.6%
5 40歳～49歳	8	6.9%
6 50歳～59歳	12	10.3%
7 60歳～69歳	19	16.4%
8 70歳～79歳	50	43.1%
9 80歳以上	16	13.8%

ウ あなたはどちらにお住まいですか。(1つに○)

項目	回答数	比率
1 東町	16	13.8%
2 梶野町	1	0.9%
3 関野町	1	0.9%
4 緑町	8	6.9%
5 中町	5	4.3%
6 前原町	15	12.9%
7 本町	12	10.3%
8 桜町	4	3.4%
9 贫井北町	4	3.4%
10 贫井南町	29	25.0%
11 市外	10	8.6%

問2 本日の公民館の利用目的は次のどれですか。(いくつでも○)

項目	回答数	比率
1 講座の受講	10	8.6%
2 イベントへの参加	5	4.3%
3 サークルなどの自主活動	83	71.6%
4 ロビーやフリースペースの利用	2	1.7%
5 その他	19	16.4%

問3 本日の公民館の主な利用時間帯は次のどれですか。(1つに○)

項目		回答数	比率
1	午前(9時～12時)	63	54.3%
2	午後(12時～17時)	43	37.1%
3	夜間(17時～22時)	10	8.6%

問4 本日ご利用の公民館以外の市内公民館を利用したことはありますか。(1つに○)

項目		回答数	比率
1	ある	93	80.2%
2	ない	22	19.0%

問5 本日ご利用の公民館について、あなたの満足度は次のどれですか。(1つに○)

項目		回答数	比率
1	大変満足している	31	26.7%
2	満足している	66	56.9%
3	どちらでもない	11	9.5%
4	不満である	3	2.6%
5	大変不満である	2	1.7%

問6 問5でお答えいただいた理由は、次のどれですか。(いくつでも○)

項目		回答数	比率
1	講座やイベントなどの情報提供	14	12.1%
2	公民館で開催される講座	22	19.0%
3	学んだことを次に活かせるような支援(登録グループ、社会貢献等)	12	10.3%
4	職員の対応	48	41.4%
5	施設の立地条件	36	31.0%
6	施設の清掃、案内等の施設管理	42	36.2%
7	その他(具体的なことがあればお書きください。)	4	3.4%

・駐車場が必要な時に使用できる事に感謝です。

・緑分館一階男便所について 禁止指示注意説明の大小貼り紙が狭い便所内に12枚そして外側に1枚と數えられます お達しを何枚貼ってもそれらが目に入らずとも汚す利用者は必ず少数います 貼り紙を全部取り除けばスッキリとして清潔感が出ます手洗い左隅にいつも花が飾られていますが何方かの折角の厚意も現状では何の効果もありません

・夏のクーラーが効かないためいたいへん暑い、窓を開けると蚊が入って困る

・いつもお世話になり、気持ちよく過ごせまして有り難うございます。

公民館事業の計画

館名	事業名	目的	事業の特色	日時	講師(敬称略)	定員	備考
本館	市民映画会「ひまわり」 (日本語字幕版)	「見せられる映画から観る映画へ」をモットーに、生きがいとふれあいのある文化創造の広場づくりをめざす。	当日に先着順にて受付し、どなたでも参加が可能である。この市民映画会は、年間6回で、偶数月の第3土曜日に実施している	6/18日(土) ①10時～ ②14時～	監督:ヴィットリオ・デ・シーカ キャスト:ゾフィア・ロー レン 他	各回40人 (先着順)	【金子】
	市民講座「身近な人間関係を考える」	日々の生活に直接関係する地域社会でのコミュニケーションの在り方を考えることを目的とする。	人間関係からのコミュニケーションづくりの観点から考える。 対象:市内在住、在勤、在学の方	7/2(土) 午後2時～4時	柴田 悅子(NPO法人 ウイメンズ・サポート・オ フィス 連 代表理事)	20人 (多数抽選)	【金子】
	成人学校「己書で楽しく暑中見舞いを描いてみよう」	「己書」とは、筆ペンで絵を描くように文字を描く書で、誰でも味のある字が掛けられるようになり、字や絵に苦手意識のある人でも楽しむことを目的とする。	己書専用筆ペンや絵の具を使用し、味のある暑中見舞いを描く	7/7(火) 午後2時～4時	渡辺 早苗(日本己書道場公認師範)	12人 (多数抽選)	近藤
貫井南分館	成人学校「楽しくトレッキング 都民の森(檜原村)～新緑編」	トレッキングの初歩的な学びと実践を行い、コロナ禍でお運動不足解消と参加者の交流を行う。	山歩きの事前学習の後、現地での実践を行ながら、自然を満喫しリフレッシュを行う。	5/27(金)事前学習、 5/31(火)実践	越前谷博さん(北多摩山の会)	10人(多数抽選)	5/27は学習室AB 【伊藤・松本】
	成人学校「ボディメイク教室」	これからトレーニングをしてみたい方への基礎的な身体の学習とメニュー作成方法とマシン等を使用した実践を行う。	座学での事前学習と連携協定している総合学院テクノカレッジ工学院専門学校トレーニング室を利用しての学習となり、専門学生の指導実践の場とする。	6/16～7/28(全7回)木曜日午後7時から9時	鈴木徳年さん(東京ボディビル・フィットネス連盟常任理事)	10人(多数抽選)	【松本】
	第38回貫井南センターまつり	利用サークルの日頃の成果の発表と交流	公民館イベント「夢一夜落語の会」と東京経済大学落語研究会による落語」	5/14(土)、/15(日)	夢一夜落語の会3名、 東京経済大学落語研究会2名	30人(申込順)	【松本・伊藤・永嶋】

館名	事業名	目的	事業の特色	日時	講師(敬称略)	定員	備考
東分館	成人学校 子ども子育て支援 講座「ひがし赤ちゃんcafe」	第一子が1歳未満の子どもをもつ保護者を対象とした学びの場の提供と、地域の仲間づくりを目的とする。	赤ちゃんと保護者が一緒に参加する講座が特色である。	全6回、7/7, 7/21, 9/15, 10/6, 10/20, 11/17 いずれも木曜日 10:00-11:30	あんどう りす(アウトドア防災ガイド)ほか	8組(申込順)	【担当:浅香】
	成人学校 子ども子育て支援 講座「親子工作教室 よく当たるゴムでっぽうを作ろう!」	親子が協力しあってゴムでっぽうを完成させる体験を通して、新たな会話の機会作りを目的とする。工作的作業や、講師の作品に触れることで、ものづくりの楽しさを体感できる機会を設ける。	親子でゴムでっぽうを作り、その作品で競技を行う。また、講師が手作りした、個性あふれるゴムでっぽうの紹介と実演を行う。	7/16(土)14:00-16:00	中村 光児(日本ゴム銃射撃協会理事長)	8組(申込順)	【担当:浅香】
緑分館	成人学校「はがきに水墨画を描こう」	水墨画の基礎を学び、描く。	はがきに水墨画を描くことで、基礎を学びながら気軽に楽しむ。	6/17・7/1・15・29 いずれも金曜日 全4回 10時30分～12時30分	い 深江 紫馬(水墨画家)	15人 (多数抽選)	
	利用団体のつどい「第31回緑センターまつり」	利用団体が年に1回一堂に会し、日頃の活動成果を発表し、お互いの交流と親睦を深める。	記念イベントとして、ガーナの伝統文化に育まれた、魂搖さぶるパーカッション演奏を実施。	6/4(土)・6/5(日) 記念イベント6/5(日)10時～12時	【記念イベント】ニティ・ボイ(パーカッション奏者)	【記念イベント】50人(先着順)	
	子ども体験講座「よく飛ぶ紙飛行機の作り方、飛ばし方講座」	紙飛行機を作って飛ばすことを通して、飛行機が飛ぶ仕組み等の基礎科学に興味をもつもらう。	東京農工大学航空研究会のみなさんに教えていただきながら、実際に紙飛行機を作つて飛ばす。	7/3(日)	牧野 莉央(東京農工大学航空研究会)	10人	小学4年生以下は保護者同伴保育あり
貫井北分館	青少年教育講座 世代間交流の推進 「はじめてのマンガイラスト講座」	マンガやイラストの技法や漫画家の仕事について学ぶ。	感染症予防対策による「新しい生活様式」でも楽しめる、学校や学年を超えた交流を促進する。	7月31日(日) 午後1時から5時	柚木元さん(東京工学院専門学校元講師)	8人	創作室 【伊藤】
	成人学校 健康づくり講座 「はじめての俳句～夏を詠んでみよう～」	初心者を対象に俳句を学ぶ。	仕事をしている人や外出が困難な人など、様々な方が参加できるよう、俳句をはがきで投稿し、添削後に郵送する。	6月15日(水) 7月27日(水) ※俳句投稿期限	小倉一郎さん (俳人)	30人	はがきで投稿 【野津】

公民館事業の報告

公民館名	事業名	頁
貫井北分館	青少年教育事業 若者による自主講座 Let's Try ウッドクラフト！～小物入れを作ろう～」	1
	世代間交流の推進～S D G s で何をやつたらいいか悩む人向け～「ハマる」 S D G s	2
	市民講座 地域福祉のための講座 座談会～認知症の介護がはじまったとき	3
	利用団体のつどい 第8回貫井北センターまつり	4、5
	図書館貫井北分室・公民館貫井北分館連携事業 手製本工房きたまち堂 ～くらべてつくってみよう「和本と「洋本」～	6

## 貫井北分館

<b>青少年教育 事業</b>	<b>若者による自主講座 Let's Try ウッドクラフト！～小物入れを作ろう～」</b>
---------------------	--

<b>目　　的</b>	感染症予防対策に配慮して、木を身近に感じてもらいながら、五感で楽しみ、木の知識を深め、学年や学校を超えた交流で親睦を深める。また若者当事者が自主講座を企画・実施を通してチームで協力・連携することの意義を学ぶ。
<b>日　　程</b>	3月5日（土）午後2時から4時まで
<b>内　　容</b>	緊張をほぐすためのゲームの後、木のパーツを組み立てて小物入れを作る。また森を守るための活動や木について説明し、知識を深める。
<b>講　　師</b>	宮村　連理　さん（東京学芸大学附属小金井中学校 教諭）
<b>場　　所</b>	公民館貫井北分館 学習室A B
<b>参　加　費</b>	100円（材料費）
<b>対　　象</b>	小学2年生から6年生の方
<b>募集方法</b>	市報2月1日号、ポスター・チラシ、市HP、貫井北センターHP、貫井北分館ツイッター 申込順 電話、メールまたは直接
<b>人　　数</b>	募集12人 応募17人 受講12人(男性5人、女性7人)
<b>企画実行</b>	公民館プロジェクト1年（東京学芸大学附属小金井中学校 蘆田莉央、市川薰、酒井梨来、前田峻雅、松本七凪、平戸杏樹、相川雅門）
<b>担当職員</b>	伊藤 智代子
<b>担当職員感想</b>	企画から実施、反省を経て、「これからに生かしたい」という企画グループからの感想に成長を感じました。
<b>参加者感想</b>	○いろいろな木材があって、直方体、立方体など大きさも違い、さまざまな形を作ることができてよかったです。 ○くぎをうつ時にななめったり、ななめんなかたりして楽しかった。
<b>企画者感想</b>	○準備時は期限までに、パーツやリストを作成したりするのは大変でしたが、本番「楽しかった」の声を聴けた時は、嬉しく、私たちも楽しかったです。 ○子どもたちの一人一人のアイデアの結晶となる作品を見るのがとても楽しかった。企画やプレゼン作り、何回もした打合せなど、たくさんの大変なことがあったけど、やってよかったと思った。

## 貫井北分館

<b>青少年 教育事業</b>	<b>世代間交流の推進 ～SDGsで何をやつたらいいか悩む人向け～ 「ハマる」SDGs</b>
---------------------	---

**目　　的** 「ハマる」、「マイブーム」をキーワードに、「いま」「ここから」からできるSDGsへのユネスコの取り組みなどを紹介いただき、自分ができるSDGsについて考える。また講師の方と参加者、参加者間で学校や学年を超えた交流を促進する。

**日　　程** 3月29日（火）午後2時から4時まで

**内　　容** はじめにユネスコ（UNESCO）、SDGsの内容と目的、世界各地のSDGsに関連した活動の紹介。次に、マイブームでSDGの作り方のヒントを学び、自分に出来る「ハマる」SDGsを考える。

**講　　師** 関口 広隆 さん(日本ユネスコ協会連盟 事務局長)

**場　　所** 公民館貫井北分館 学習室C・D

**対　　象** 小学校5年生以上30歳くらいまでの方

**募集方法** 市報2月15日号、ポスター・チラシ、市HP、貫井北センターHP、貫井北分館ツイッター 市内中学校5校および学芸大学附属小金井中学校に生徒配布、申込順 電話、メールまたは直接

**人　　数** 募集8人 応募7人 受講6人(男性0人、女性6人)

**担当職員** 伊藤 智代子

**担当職員感想** 「小金井市気候非常事態宣言」の周知も兼ねました。ウクライナ支援に向き合っている関口講師のSDGsの説明に、参加者が深く聞き入っている様子が印象的でした。

**参加者感想**

- SDGsのイメージは、講座を受ける前は環境問題中心だったけれど、受けた後はもっと広く、多様性や教育なども含んだものとなり、よりSDGsへの理解が深まりました。
- SDGsのことは知っていたが、くわしくは知らなかつたので、参加して良かった。歌やダンスでもSDGsになることや、他の国での取り組みも知れて、関心が高まった。
- SDGsがより身近なものに感じ、ハードルが下がりました。“SDGs”の定義も人それぞれであり、“自分の行えること”も多種多様であると知ることができました。
- 習慣や心のあり方が文化を変えていき、個人の小さな取組が大きな影響を及ぼすことを改めて感じました。

## 貫井北分館

市民講座	地域福祉のための講座 座談会～認知症の介護がはじまったとき
------	----------------------------------

**目 的** 認知症の方やその家族が気軽に相談でき、安心して過ごせる場を作ること。地域の住民がだれでも参加でき、あたたかい交流が生まれる場を作ること。介護者サポーターがやりがいを感じ、カフェを通じ成長することを目標とする。

**日 程** 4月15日から3月17日までの毎月第3木曜日  
(全12回) 午前10時から正午まで

**内 容** 認知症の介護に関することをみんなで共有し、アウトドア認知症カフェへの参加、地域の見守りにつなげる。

**講 師** 松尾 隆義さん（臨床心理士）

**募集方法** 市報（3カ月に一度、1日号）、チラシ、市HP、貫井北センターHP、貫井北分館ツイッター 申込順 電話または直接

**人 数** 下表のとおり

日程	受講	サポーター	日程	受講	サポーター	日程	受講	サポーター
4/15	2	3	5/20	4	1	6/17	3	2
7/15		1	8/19	1	1	9/16		2
10/21	1	2	11/18	1	2	12/16	1	3
1/20	3	-	2/17	1	1	3/17	2	1

延べ参加者 19人（男性7人・女性12人）

延べサポーター 19人

**担当企画実行委員** 閑野 寿幸

**担当職員** 野津 幸代

**担当職員感想** 介護者支援をしているNPO法人UPTREEさんや、介護者サポーターにご協力いただき開催しました。参加者は少なかった分、いろいろな話ができました。こういう場があるということを、もっと周知していきたいです。

**参加者感想**

- 経験談やアドバイスなどを聞いて、帰ると頑張ろうという気持ちになりました。
- 色々なお話を聞けて、とても良かったです。
- 認知症の介護は一人ひとり違って、正解はありません。

## 貫井北分館

利用団体のつどい

第8回貫井北センターまつり

**目 的** 公民館貫井北分館の利用団体が年に一度、一堂に会して日ごろの活動成果を発表しあい、団体相互の親睦および地域住民との交流を深める。

**日程・内容・場所・参加団体 別紙のとおり**

**広 報** 市報3月1日号、月刊こうみんかん3月号、広報掲示板、チラシ、ポスター、市HP、貫井北センターHP、貫井北分館ツイッター

**来場者数** 約500人

**参加団体** 12団体（発表部門 9団体、展示部門 3団体）

**担当企画実行委員** 閑野 寿幸、林 明子、原 賢一、本多 隆志、福田 久治、森 千尋

**担当職員** 村山 孝一、伊藤 智代子、野津 幸代、水本 好恵

**担当職員感想** 第1回実行委員会後、発表1団体、展示1団体が感染症対策のため辞退。チラシ作成は東京学芸大学B類美術専攻 加藤華子さんと原真宙さん。準備、後片付け、受付など、実行委員長を中心に参加団体が進めることができ、参加団体間の交流が深まりました。

**来館者感想**

- 小金井一中の吹奏楽部のみなさんの演奏がエネルギーで良かったです。特にサックス、トランペットのソロの子やみなさんが頑張っていて感動しました。
- 久し振りの貫井北センターまつりで楽しかったです。ありがとうございました。うさぎさんにバルーンを作っていただきかわいくてうれしかったです。
- 今年は開催でき良かったです。ありがとうございました。日本舞踊を楽しみました。鉄道模型を運転させていただきました。
- 電車の模型がとてもリアルで見ているだけで楽しかった。なめらかプリンの演奏がとてもきれいだった。
- コロナ禍でもイベントを開催してくださいって久し振りに晴れやかな気分になりました。次回も楽しみです。

**参加団体感想**

- マスクとフェイスシールド着用は仕方がない。コロナ禍なので、声がけができなかつたため、来館者が少ないので仕方がないと思う。
- 参加団体から第9回貫井北センターまつりの実行委員会の時は、積極的にポジティブに「コロナ禍でも、これだけ成功できた！」とアピールしていただければと思う。

## 第8回貫井北センターまつり日程表

部門	時間	団体名	チラシ内容
発表部門 『北町ホール』	3月26日（土）	11:00▶12:00 アンサンブル小金井 (発表部門長)	クラシック演奏
		13:30▶14:00 なめらかプリン	ジブリやJポップなどおなじみの曲を3本のフルートで演奏。
		14:00▶15:00 KSS歌う会：青春とふるさとを歌う	心に響く抒情歌・唱歌・ポップス・演歌等の名曲を歌う。
		15:00▶16:00 アベリアの散歩道	5人組のアコースティックギターバンド
		16:00▶17:00 音カフェ+歌の森工房 (実行委員長)	『Bravi! Brava! オペラがいっぱい!』
	3月27日（日）	11:00▶12:00 花舞紗会	日本舞踊を楽しむ会（古典、新舞踊、民謡、その他）
		12:00▶12:45 アロハ ヌイ	フラダンス
		13:00▶15:00 ハーモニカクラブ 「ラメール」と「ハモニープ」	ハーモニカ演奏
	3月26日（土） 10:00~17:00		点心会
	3月27日（日） 10:00~15:00		点心会（文芸サークル）の活動紹介
展示部門	新小金井レールクラブ (展示部門長)		エモい電車大集合 模型でGO! 運転士募集中
	小金井市シルバー人材センター		手工芸班の手作りの手工芸品の展示・活動紹介
	開会式・オープニングイベント 3月26日（土） 10:00~10:20		私たち一中吹奏学部は、一人一人が上達するように日々練習を重ねています。個性豊かなメンバーでの演奏をお楽しみください。
特別イベント 3月26日（土）、27日（日） 13:00~14:00 先着順各日50人 参加費無料		小金井第一中学校 吹奏楽部	バルーンアーティストうさぎさんが、その場でバルーンを作ります！

### 【感染症対策】

- ・アルコールによる手指の消毒、検温
- ・入館中の常時マスクの着用
- ・入館時に氏名、電話番号などを記録

## 貫井北分館

図書館貫井北分室・  
公民館貫井北分館連携事業

手製本工房きたまち堂 ~くらべて  
つくってみよう「和本と「洋本」~

**目的** 市内在住のアーティストの方から、手製本の仕立て方で2冊の本を作ることで、本の構造の違いを理解し、ものを生み出す楽しさ体験する。また、参加者同士が作業や作品を通して交流を深め、生涯にわたって学びが循環する持続可能な地域づくりにつなげる。

**日 程** 3月31日(木)午後1時から3時まで

**内 容** 針と糸を使って中国や日本の和本と、ヨーロッパの洋本の小さな本(約B7サイズ)を2冊作り、綴じ方の違いを体験する。

**講 師** 本間 あずささん(空想製本屋)

**場 所** 公民館貫井北分館 創作室

**募集方法** 市報3月1日号、市内小中学校図書館に各20部、ポスター・チラシ、市HP、貫井北センターHP、貫井北分館ツイッター 申込順 電話または直接図書館貫井北分室へ

**対象者** 小学校5年生から25歳くらいまでの方

**人 数** 募集8人 応募8人 受講8人(男性0人、女性8人)  
延べ参加者 8人

**担当職員** 公民館貫井北分館 伊藤智代子  
図書館貫井北分室 宇佐見千映子、苦米地さやか

**担当職員感想** 時間は30分オーバーしましたが、本間講師の参加者へのフォローや皆さんの2種類完成することができました。

**参加者感想**

- 小さくてかわいい「和本」や「洋本」が作れてよかったです。少しむづかしかったけれどかわいく作れた。こうやって本ができるのだなと思った。また、工作などのイベントがあったらやりたい!
- 和本と洋本の違いが分かって興味深かったです。和本の閉(ママ)じ方がおもしろかったです。
- 初めて製本体験に参加したので、不安だったのですが、ていねいに教えて下さったおかげで、きちんと作ることができました。
- 細かい作業の箇所は講師の方の作業の様子をもっと拝見してみたかった。書画カメラ?のようなものがあると、自席からでも見ることができるのでないかと思う。

## 令和4年度 市民が作る自主講座(一般部門)一覧

予算 20回分

講師謝礼 @8,000×2h×20回

保育士謝礼 @1,270×3h×10人

No.	企画団体等	講座							目的及び期待される効果	可否
		回数	タイトル	講師	実施日時	募集人員	利用施設	場所		
1	小金井音楽療法の会	3	イキイキ若返り脳トレ講座	①粕谷宏美(国立音楽院認定 音楽療法士) ②川合直美(NPOあいね認定 音楽療法士) ③林崎喜代子(NPOあいね認定 音楽療法士)	①9月14日(水) ②10月12日(水) ③11月10日(木) 午前10時～正午	20～30名	学習室B	本館	無	音楽を使って脳と体を元気にする。
2	自主グループ「クリスタル」	2	カーボンニュートラルの実現に向けて	①東京電力リニューアブルパワー株式会社企画室 上原あき子氏(有償) ②環境エコノミスト・武蔵野大学客員教授 西脇文男氏(有償)	①9月9日(金) ②9月23日(金) 14時～16時	50名	学習室AB	貫井北分館	無	二酸化炭素排出量マイナス社会実現に向けて 各国が取り組む中、小金井市においても、令和4年1月15日付けの市報で、人々的に市民一人一人が、行動することを呼び掛けている。 そこで、市民がこの課題についての進捗を含め、世の中の動きを、学び、理解し、前進するための講座を企画した。
3	尾上 裕	3	はじめよう・ヴォイストレーニング ～共に気持ちよく過ごすために～	佳山容子(アナウンサー・話し方インストラクター)	①8月11日(木) ②8月18日(木) ③8月25日(木) 14時～16時	20名	学習室ABC	緑分館	無	初めてヴォイストレーニングを受ける方を対象としている。年齢を問わず、健康のバロメーターとなる『声の力』。明瞭でわかり易く話すことは、自身の健康づくりと共に、仕事やコミュニケーションの円滑さに役立つ。生涯、元気に過ごせるようヴォイストレーニングを実践的に学ぶ。
4	篆刻サークル小金井	3	「篆刻の楽しみ」 (好きな字を石に彫ってみる)	植木俊光先生(篆刻愛好家、篆刻サークル小金井の講師)	①10月5日(水) ②10月12日(水) ③10月19日(水) 14時～16時	15名	学習室B	本館	無	馴染みの薄い「篆刻」だが、実際に石に彫るという体験を通して篆刻の楽しさを実感してもらう。 初心者であってもわかりやすく指導し、受講者が自分だけの印を作ることができるため、面白く有意義な講座となる。 興味を持たれた方には、篆刻サークルへお誘いする。



## 令和4年度市民が作る自主講座(男女共同参画部門)一覧

予算 20回分

講師謝礼 @8,000×2h×20回

保育士謝礼 @1,270×3h×34人

No.	企画団体等	講座							目的及び期待される効果	可否	
		回数	タイトル	講師	実施日時	募集人員	利用施設	場所	保育		
1	石川政明	3	声に出そう！美しい文学作品と過ごす夏朗読、してみませんか	針谷理繪子(むさしの芝居塾 塾長)	①8月7日(日) ②8月14日(日) ③8月21日(日) 10時～正午	20名	集会室AB	東分館	無	コロナによって失われかけた「表現したい」という人間の欲求を見つめなおす機会にしたい。 我が武藏野の文化や芸術に触れるチャンスが極めて減ってしまった市民に、もう一度、安全に心の潤いと感動を取り戻してもらう。	可
2	こがねいっ子のおもちゃ箱	3	手作りで広げる「絵本の世界」	笹裕子(ささゆうこ 和裁士、手作り愛好家)	①10月19日(水) ②10月26日(水) ③11月9日(水) 10時～12時半	16名	学習室B 集会室(保育室)	本館	有 (3×3)	針と糸で絵本のマスコット布おもちゃを作成することで、電動プラスチックおもちゃと異なる温かみのあるおもちゃで親子の情愛を育む。 と同時に物づくりに没頭することで無心になり、心を整え、ストレスフリーも期待できる。 時期的にXmasプレゼントにもなる。手作り布おもやは、SDGsにも寄与する。	可
3	のびのび子育て	3	家庭の中のコミュニケーション(仮)	竹澤 千穂(幸せコミュニケーション親業訓練インストラクター)	未定	20名	学習室B	本館	無	コロナ禍もあり家庭内でのストレスが増え、コミュニケーションがうまく行かず、さらに思春期の子どもをもつ親は今までと違う関係に戸惑っていることから、良好なコミュニケーションの築き方を学び、家庭からコミュニケーションを考える。	可
4	小金井子育て・子育ち支援ネットワーク協議会	3	育児のちょっと先輩の話を聞こう(仮)	①自主保育ゆうゆう元代表の育児ママ(仮) ②幼児グループ経験者の育児ママ(仮) ③ラインで小金井の育児情報シェア運営している育児ママ(仮)	日程未定 10時～正午	15名	学習室B 集会室(保育室)	本館	有 (3×3)	対象:プレママ(妊婦)、0・1・2才児の親 コロナ禍で交流が激減したからこそ、小金井での育児経験者からの生きた情報を学ぶ。 また、交流し、子育て世代で繋がり、新たなサークル立上げへ結びつきを図る。 ※全回に共通して、参加者同士の交流もかかる。	可
5	「青少年のための科学の祭典」東京大会in小金井の会	3	地域の教育力を高めるためにできること～大人の学び直しを通じて～	滝川洋二先生 他	①8月3日(水) ②8月31日(水) ③9月28日(水) 14時～16時	25名	学習室AB	貫井北分館	無	未来を担う子供たちのために、地域の大人が出来ることは何かある。 学び合い、語り合い、実体験を交えながら人生100年の時代を有意義に過ごす「きっかけ探し」の機会とする。	可

